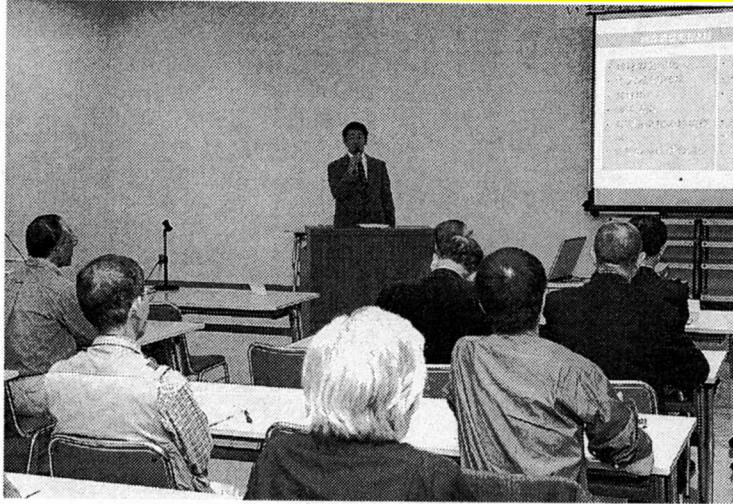


身近な温暖化対策探る

市対策 ネット 太陽光発電など事例



宇部市地球温暖化対策ネットワーク(UNCCA、中西弘代表)のうべソーラー・マイレージクラブ事業セミナー「今なら間に合うトップ・ザ温暖化」は八日、文化会館で開かれた。会員や環境問題に関心のある七十人が講演を聞き、地球規模の視点と身近な生活の中での環境保護の実践について考えた。

開会行事に続き、環る太陽光発電、山口 自然エネルギーの活用 境省地球環境局地球温暖化対策課の足立晃一 課長補佐が「地球温暖化の現状について」と題して講演。温暖化が世界にもたらす深刻な影響を示し、産業、業務、運輸、家庭、エネルギー転換の各部門での対策を求めた。この後、太陽光発電ネットワークの伊藤麻紀事務局長が「市民が広げ

「国政に対する国民の不信・不満は、後期高齢者医療制度の撤廃要求を代表例として、極めて達している。困難

山本さん(慶進高) 最優秀賞

国際交流体験感想文コンテスト

日本国際連合協会県本部が県内の高校生から募集した国際交流体験感想文コンテストで、慶進高二年、山本みずほさんが最優秀賞

(知事賞)に輝いた。

地元関係ではサビエル高三年、澁谷美咲さんも銀賞に入った。コンテストは二十七点の応募があり、賞は最優秀一点、金賞一点、銀賞二点、佳作六点。

「苗の育て方」学ぶ

市緑化運動推進委

花づくり講習会に34人

日、ときわ湖水ホールであり、副会長の古谷雅彦さん(緑と花を育て隊長)が「苗の育て方」をテーマに講話。三十四人が聴講した。「七喜まじりつね」

15日まで全国火災

消防訓練など多

秋季全国火災予防運動が九日からスタート。宇部市消防本部(利重和彦消防長)は、十五日まで防火訓練や商業施設の査察などで火災予防の啓発活動を展開する。今年全国統一防火標語は「火のしまつ君がしなくて誰がする」。総務省消防庁が定めた重点目標は▽住宅防火対策の推進▽地域における防火訓練など。宇部市消防本部では、このほかにも製品火災の発生防止に向けた取り組みを進めている。消防訓練など多